



YAKUSHIN TECHNICA

# 浴室換気・乾燥機

DKT-1000

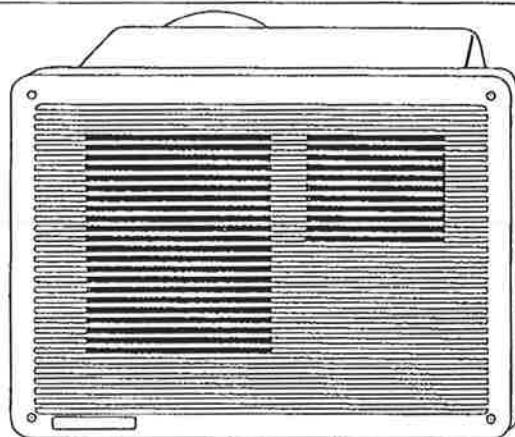
〈天井埋込形〉

## 施工説明書

販売店・工事店さま用

取付工事を始める前に必ず、この施工説明書をお読みください。  
取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。



## 1 部品内訳

本体	.....	1ヶ
フロントパネル	.....	1ヶ
リモコン	.....	1ヶ

### オプションパーツ

- パイプホルダー
- 同上取付用ネジM4×20

### 工事店さまで用意していただく部材

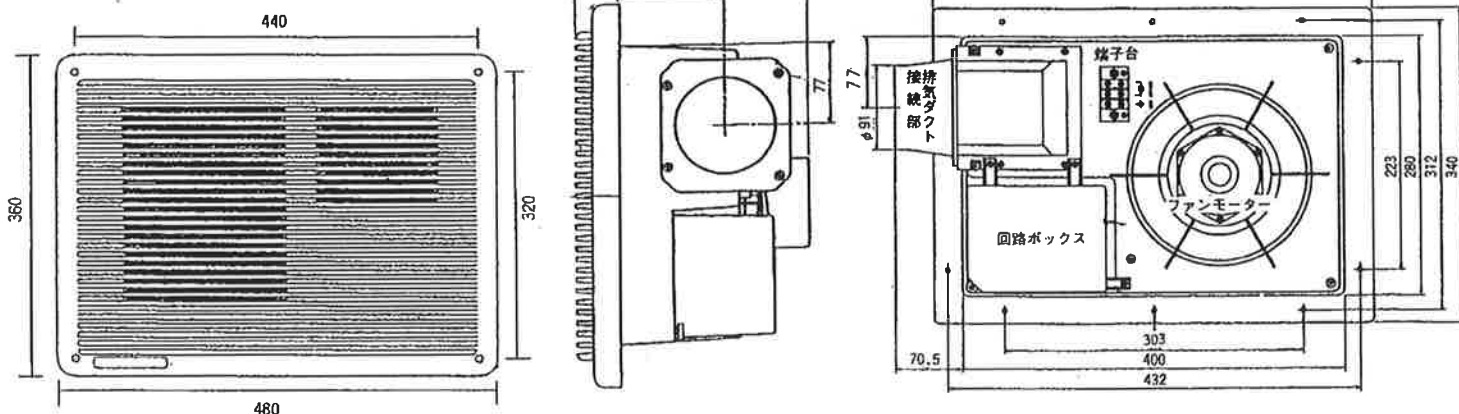
#### 付属品

○本体取付用トラスタッピングネジM4×35	6ヶ
○フロントパネル取付用ネジ M4×18	4ヶ
○取付用ゴムパッキング	4ヶ
○リモコン取付用ネジM4×20	3ヶ
○アース棒	1ヶ
○コードブッシング	2ヶ
○天井吊りさげ用M4ネジ	5ヶ

- (1) VVFコードφ1.6mm二芯コード(電源用)
- (2) アース線φ1.6mm以上の銅線、又は断面積2mm以上の銅より線。
- (3) 金属製パイプ(φ100)
- (4) 補強材
- (5) 絶縁テープ
- (6) アルミテープ

## 2 本体の取り付け

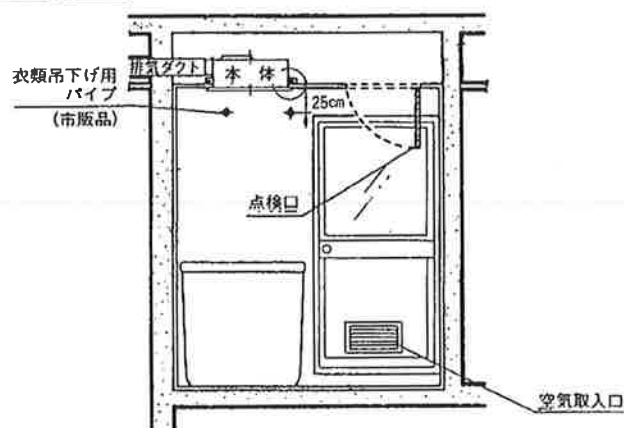
### 各部の寸法



### 据付け場所の選定

(1)本機は浴槽側の天井になるべく左右対称の位置に取付けて下さい。(右図参照)

### 取付場所



### 本体の取付け

- 浴室の天井に本体(400×280)が入るように孔をあけ、補強材を取付け(図1)本体と補強材を4×35ステンレスネジにて取付けて下さい。
- 天井の構造が弱い場合はクサリ、針金等にて本体を吊り上げて下さい。(付属の4mm吊り下げネジを使用)
- 本体の裏側に付属の取付用ゴムパッキング4枚を貼り、ネジ4×35(6本)で補強材に本体を取付けて下さい。(図2)

図1

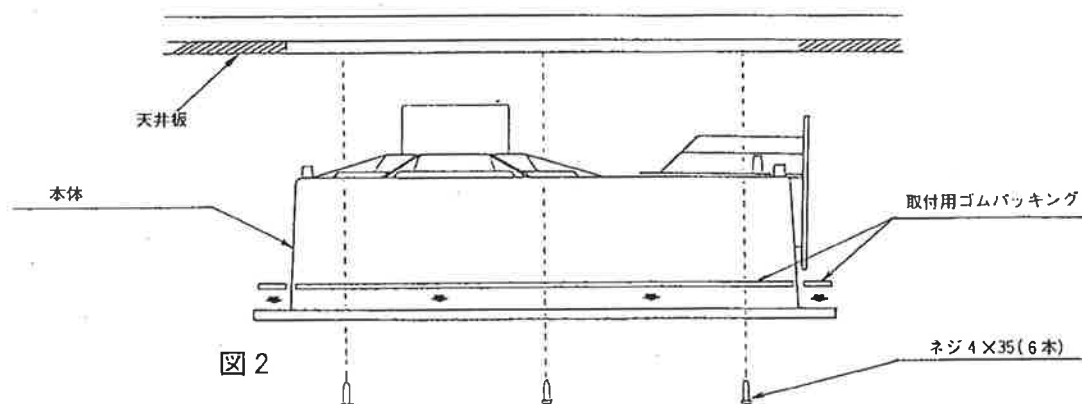
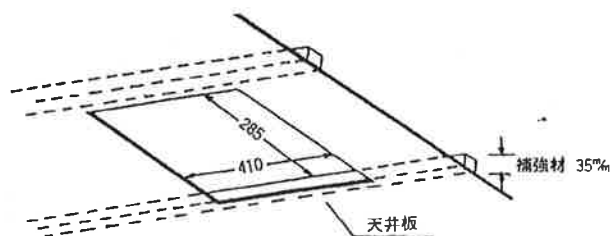


図2

### 3 特に注意していただきたいこと

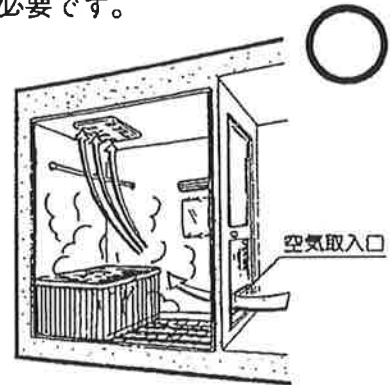
#### 取付

この製品は浴室の天井取付け専用です。

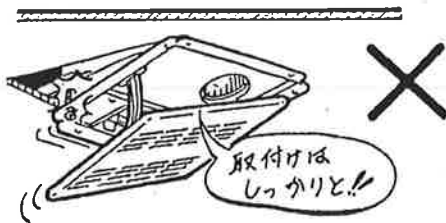
- 暖房用ヒーターを洗い場に向けて天井に水平に取付けてください。
- 壁側に向けては壁が傷むだけではなく暖房効果が減少します。



- 空気取入口を設けてください。
- 汚れた空気を排出するとき、新鮮な空気の入るところが必要です。



- 取付けが不十分だと危険です。また振動・異常音の原因になります。製品重量に耐えるよう取付方法に従って取付けてください。

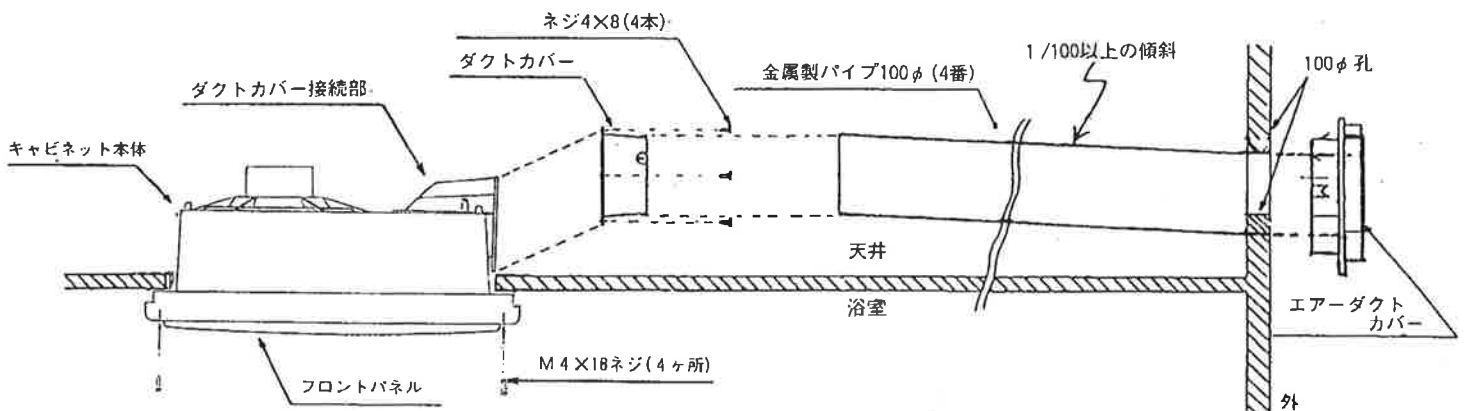


- 保守点検のできる点検口を必ず設けてください。



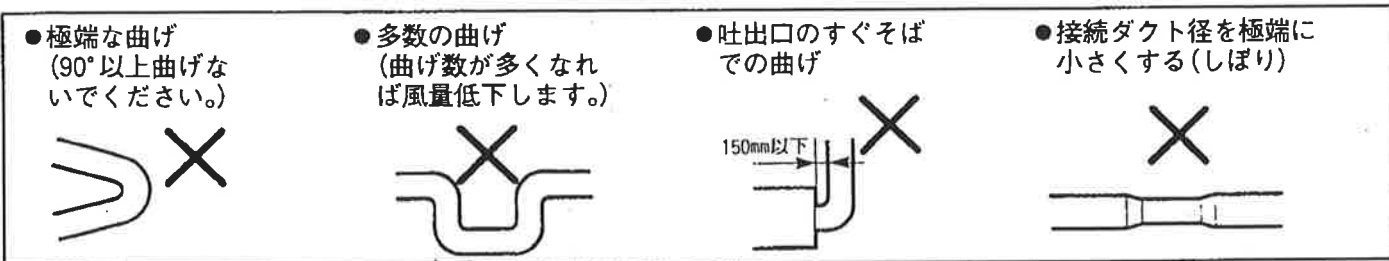
### 4 排気ダクト工事

- 本体のダクトカバー接続部にダクトカバーをネジ4×8(4本)で取付けて下さい。(下図)
  - 外壁にエアダクトカバーの取付孔(100φ)をあけてエアダクトカバー(別売部品)を設置して下さい。(下図)
  - ダクトカバーとエアダクトカバーの間を金属製パイプ100φを入れて接続部分をアルミテープで確実に固定して下さい。(下図)
- (注)パイプは屋外に向けて下り勾配にして下さい。



## ダクト工事上の注意点

- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。風量低下や異常音発生の原因になります。

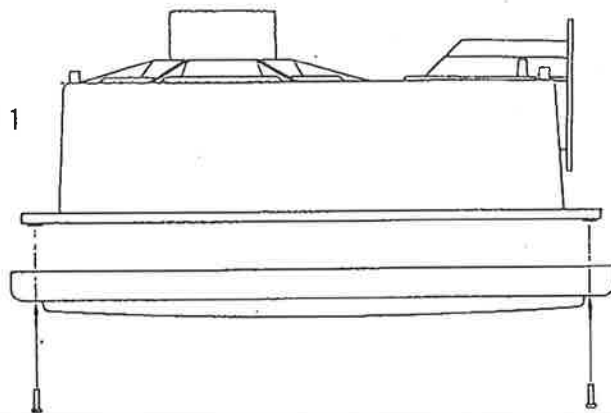


- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのエアーダクトカバー(別売部品)または、雨水などの侵入を防ぐためのウェザーカバー(別売部品)などを取付けることをおすすめします。

## フロントパネル及びランドリーパイプの取付け

- フロントパネル取付けはナベM4×18のネジで4ヶ所を確実に締め付けて下さい。(図1)
- 衣類吊下げ用パイプを取付けます。
- 右図の位置に市販のパイプを取付けてください。(図2)

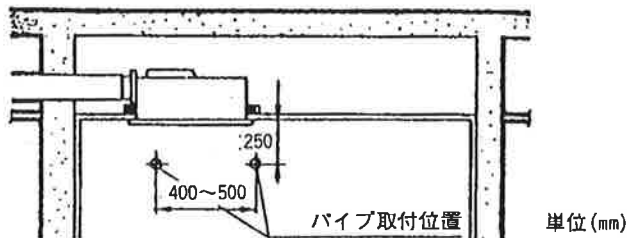
図1



### ご注意

- パイプを購入される時は必ず1本当たり4kg以上の荷重に耐える耐食性及び不燃性のものを取付けてください。
- パイプの取付位置は図2を基準として取付けてください。(基準の寸法以外で取付けますと乾燥時間が長くなります。)

図2



単位(mm)

# 5 仕 様

## 本 体

型 式 名	DKT-1000	
定 格 電 圧	本 体：AC100V 50/60Hz リモコン：DC12V (本体より供給)	
定 格 消 費 電 力	温風運転：1200W(含リモコン) 涼風運転：30W(含リモコン) 換気運転：30W(含リモコン)	
送 風 量	171m <sup>3</sup> /h	
異常時温度上昇限度	220℃ (モーター強制停止時)	
サーモスタット動作温度	室温60℃にて動作	
騒 音 値	44dB (A) JIS C9603にて測定	
安 全 装 置	定温制限サーモスタット	60℃
	温度ヒューズ	129℃
	電流ヒューズ	15A×2
	ファンモーターサーマルプロテクター	135℃
取 付 寸 法	縦280%×横400%×高170%(除フロントパネル)	
重 量	6.5kg	

## リモコン仕様

回 路	マイコン方式
表 示	3桁LED 時 : 分表示
時間設定	乾燥時：1時間単位減算方式
	換気時：30分単位減算方式
タイマー	最大8時間(乾燥)：4時間(換気)

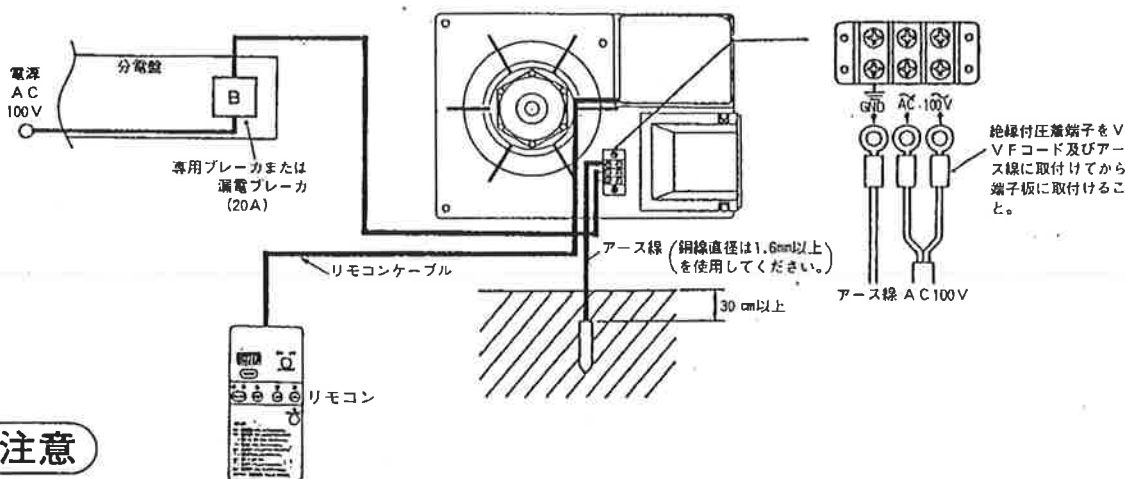
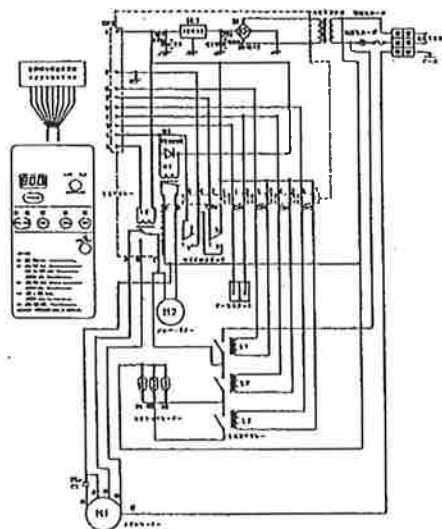
### ※測定条件

1. 定格電圧：100V 室温：25℃
2. 騒音測定にて被測定物の前面より距離1mにて測定を行う

使用温度範囲	本 体	-20~40℃
	コントローラ	-10~40℃

# 6 電気工事

- 1) 電気工事は、電気設備技術基準に基き、電気工事士の資格をもった方に依頼して下さい。
- 2) 本機裏側端子板に、下図のように漏電ブレーカー (20A) よりVVFコードφ1.6mm2芯で結線して下さい。
- 3) アースは第3種接地工事に基いて、下図のようにアース線を本体のアース端子に接続して下さい。
- 4) 結線後はねじのゆるみがないことを確認して下さい。
- 5) 工事の際は、床面等を養生した上で脚立を使用して下さい。脚立はゴム足のものとし、FRP面を傷ついたり、すべて転倒しないよう注意して下さい。
- 6) 天井には極力、荷重をかけないで工事をして下さい。

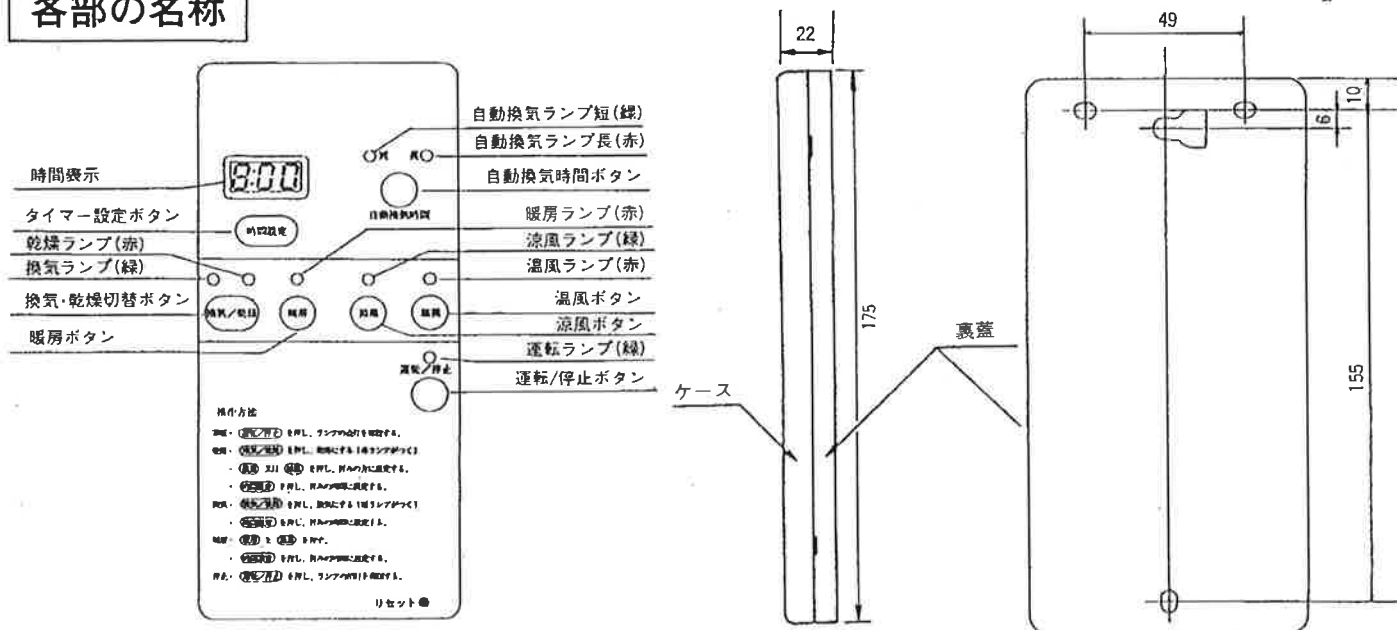


## ご注意

- 結線を間違えますとファンが回らないなど、製品の故障となるばかりか火災の原因となることがあります。
- 電源は必ず 100V 電源をご使用ください。間違った電源をご使用になりますと火災の原因となります。

# 7 リモコンの取付方法

## 各部の名称



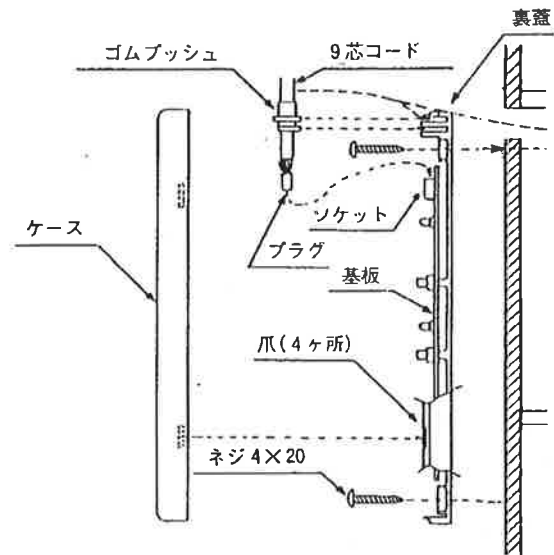


## 取付け場所の選定

- 1) 脱衣場等浴室に近い、操作に便利な場所を選んで下さい。(浴室には取り付けないで下さい。)
- 2) 本体と接続する9芯コードを通す孔 $\phi$ 15mmを、本体になるべく近く、リモコン操作にも便利な位置に取り付けて下さい。(お客様と事前に打ち合わせて下さい)

## 取 付 方 法

- 1) 操作リモコンの裏蓋を、付属品のネジ(4×20)を使い壁面に取り付けて下さい。
- 2) 9芯コードを裏ぶたのリモコンコード用穴から通し、ゴムブッシュをみぞにはめます。コネクターを基板のソケットに差し込みます。ケースを裏蓋の爪部(4ヶ所)を合わせてケースを取り付けて下さい。
- 3) コードを裏側より引き出す場合、上部の8 $\phi$ の穴を付属のシールでふさいで下さい。



# 8

# 点検試運転

## 点 検

- 1) 本体が、天井に取付ネジ6本で確実に据付けられているか確認して下さい。
- 2) 100V用VVFコードが、分電盤より本体に結線され、9芯コードが確実に接続されているか確認して下さい。
- 3) アースが、確実に取付けられているか確認して下さい。
- 4) ダクト類が、確実に取付けられているか確認して下さい。

## 試 運 転

- 通電する。時間表示が――を示し点滅する。
- 運転ボタンを押す。運転表示ランプ(緑)が点灯する。
- 初めての運転は本体出荷時のダンパの開閉状態によって換気または乾燥のいずれかの動作をする。換気ランプが点灯していれば換気/乾燥ボタンを押して乾燥にする。
- 乾燥ランプ(赤)が点灯する。時間は8:00を表示し、温風ランプ(赤)、自動換気時間一長(赤)が点灯する。温風が吹出す。1時間に1度約45分毎に排気動作をする。
- 涼風ボタンを押す。温風ランプが消えて涼風ランプ(緑)が点灯する。涼風が吹出す。
- 暖房ボタンを押す。暖房ランプ(赤)が点灯し、自動換気時間ランプが消える。自動排気をせず、循環動作となる。
- 温風ボタンを押す。循環温風動作となる。又は涼風ボタンを押す。循環涼風となる。
- 換気ボタンを押す。換気ランプ(緑)が点灯する。時間は4:00を表示し、暖房、涼風、温風、自動換気時間のランプは点灯しない。排気動作のみで浴室には風は吹出さない。
- 時間設定ボタンを押す。乾燥動作は1時間単位で切り変わり、換気動作なら30分単位で切り変わる。分表示は切り捨てられる。尚、数字表示は1分毎減算する。
- 停止ボタンを押して(OFF)、全てのランプ消灯、風の吹出しのないことを確認する。
- 運転ボタンを押して(ON)させる。以前の状態で運転を開始する。ただし時間は4時間または8時間から始まる。
- 自動換気中は赤・緑のランプが交互に点滅します。
- 換気/乾燥ボタンの切り替え時には赤・緑のランプが交互に点滅します。これはダンパーの切替中を表示しております。(約10秒間動作します)